

# おのみち 公衛協だより

尾道市公衆衛生推進協議会ホームページ <http://onomichi-koeikyo.com>



一般社団法人  
尾道市公衆衛生推進協議会  
〒722-0017 尾道市門田町 22 番 5 号  
TEL 0848 (24) 1177, FAX 0848 (29) 3393

環境施設  
●環境資源リサイクルセンター  
●リサイクルショップ「ひまわり尾道」  
〒722-0221 尾道市長者原一丁目 220-8  
Tel・Fax 0848 (48) 2212

## 人と動物が快適に暮らせるために 動物愛護週間 9月20日から26日

令和5年度動物愛護週間ポスターの  
デザイン絵画コンクール最優秀作品(環境大臣賞)



上林瑛莉奈さん(京都府在住)

【作品に関するコメント】  
どんな動物でも飼うのにあたって、その動物の命に責任を持つことが大切だと思います。  
本当に飼えるか、お世話できるのかなどよく考えて、動物達によりそってほしいと思い、描きました。

「動物愛護管理法」では、国民の間に広く動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めていただくため、9月20日から26日を『動物愛護週間』と定めています。



### 町内会や区へ ペットマナー 啓発看板を提供します

人と動物のより良い暮らしを築くために、飼い主は正しい飼い方をしましょう。  
また、むやみなエサやりは、動物の環境を悪化させ周囲の迷惑になります。



※あくまで町内会・区でお使いいただくもので、個人へ差し上げるものではありません。



#### 配布開始 10月2日より

- 町内会、区単位での申請により提供します。
- 設置場所は、必ず管理者の許可を得てください。  
電柱へ設置することはできません。
- 配布枚数には限りがあります。
- 設置後は町内会、区で管理してください。

#### 申込み先

旧尾道地域	総合福祉センター内 尾道市公衛協事務局
その他の地域	市役所各支所内 地域公衛協事務局

### みんなで守ろう！ 飼い主の7カ条

- ① 動物の病気や感染症などについて正しい知識を持ち、その予防に必要な注意を払いましょう。
- ② 動物の種類や習性などを正しく理解し、動物がその命を終えるまで飼育しましょう。
- ③ 鳴き声や毛、羽毛などの飛散、臭い、排泄物など、日頃から周囲の人への配慮を心がけましょう。
- ④ 飼っている動物が増えすぎて管理ができなくなることをないように、不妊・去勢手術をしましょう。
- ⑤ 飼い主がわかるよう、首輪や迷子札、脚環、マイクロチップ等をつけましょう。
- ⑥ 備蓄品の準備、避難訓練、日常生活におけるしつけ等をしており、災害時には同行避難しましょう。
- ⑦ 動物が逃げ出したり迷子にならないように、必要な対策をとりましょう。



### ●野犬で困っている町内会や区へ、保護用の保護器や大型サークルを貸し出します

※町内会、区単位での申請に限ります



保護された犬は広島県動物愛護センターへ引き渡し、その後は飼育希望者に引き渡されます。



貸出用保護器

#### 保護器・大型サークル申込み先

- ・旧尾道・向島・御調：尾道市公衆衛生推進協議会 (0848-24-1177)
- ・因島：尾道市シルバー人材センター因島支所 (0845-22-9577)
- ・瀬戸田：瀬戸田支所内公衛協事務局 (0845-27-2211)

◆ 令和5年8月1日から、広島県動物愛護センターが移転しました。  
新住所：三原市本郷町上北方字用倉山 11352 番 ☎ 0848-60-8511

# 環境資源リサイクルセンター行事案内 ～9月・10月・11月～

● 所在地：尾道市長者原一丁目 220-8 (旧焼却場) ● 電話番号：0848-48-2212 ● 開館日：月・木・祝日を除く毎日 (10:00～16:30)

## リサイクル教室

申込み：環境資源リサイクルセンター  
電話 (0848-48-2212)

## 出張販売

問合せ：環境資源リサイクルセンター  
電話 (0848-48-2212)

月/日	内容	費用	人員
9/17 (日)	自転車パンク修理教室 13:30～ (持参物：修理用自転車など) パンク修理を実践しながら学びます。	300円	3人
9/20 (水)	EM活性液講習会 13:30～ (持参物：米のとぎ汁) 生活排水浄化作用のあるEM 活性液の 使い方と増やし方を紹介します。	無料	2人
10/6 (金)	ダンボールで生ごみを堆肥にしよう 10:15～ (持参物：ダンボール箱 2個) ダンボール箱を使って生ごみを堆肥化 する方法を説明します。	600円	2人
10/18 (水)	EMボカシ講習会 13:30～ (持参物：米ぬか 1kg) 生ごみを堆肥化するEM ボカシの使い方 を紹介します。	無料	2人
10/22 (日)	自転車かんたん修理教室 13:30～ (持参物：修理用自転車など) 家でホコリをかぶっている自転車を 再生してみましよう。	300円 + 実費	1人

市民の皆さまから寄贈いただいた衣類や日用品・贈答品の他に環境にやさしい商品などをお求めやすい価格で販売します。

- 【御調会場】… 10月13日(金)、11月17日(金)  
■ 場所：道の駅「クロスロードみつぎ」(10:00～14:00)
- 【向島会場】… ■ 場所：市民センターむかいしま  
・10月28日(土) 9:30～12:30  
\*むかいしま健康福祉まつりにあわせて開催します  
・11月18日(土) 10:00～14:00
- 【因島会場】… 10月10日(火)、11月14日(火)  
■ 場所：因島総合支所1階デッキ (10:30～14:00)
- 【瀬戸田会場】… 10月11日(水)、11月15日(水)  
■ 場所：瀬戸田市民会館前駐車場 (10:30～14:00)

- 夏物衣料最終処分セール  
9月15日(金)～24日(日)
- リサイクルの日記念 アクセサリーセール  
10月20日(金)～25日(水)  
\*10月20日は、ひとまわりふたまわり「リサイクルの日」

感謝セール

お得な情報や天候・災害等による急な休館情報を発信中!

フェイスブック 環境資源リサイクルセンター 検索!

<https://www.facebook.com/onomichi.recycle>

## 令和5年度 夏のリサイクル市セール 開催報告

去る7月4日～16日に開催した「夏のリサイクル市セール」では、多くの皆様にご来場いただき、またリサイクル品も多数ご寄贈いただきました。期間中の売り上げ849,325円は、ごみ減量や再資源化活動の資金とさせていただきます。誠にありがとうございました。



## リサイクルの日 とは?

10(ひとまわり)20(ふたまわり)の語呂合わせから、1990年に日本リサイクルネットワーク会議により制定された記念日です。



また10月は政府が提唱する3R推進月間です。3Rとは循環型社会をめざす3つの取り組み「Reduce(廃棄物を減らす)・Reuse(繰り返し使う)・Recycle(資源として再利用する)」の頭文字を取ったものです。詰め替え商品を選ぶ、修理して使う、資源物回収に協力するなど、身近なところから実践しましょう。

## コンテスト 作品募集中!

◆ 問い合わせ先：尾道市公衆衛生推進協議会 (☎0848-24-1177)

応募締め切り：令和5年9月29日(金) 必着

令和5年度

## 緑のカーテンコンテスト

尾道市公衆衛生推進協議会では、暑い夏を涼しく快適に過ごすため、地球温暖化対策や省エネ、リフレッシュにも効果のある、緑のカーテンの普及活動に取り組んでいます。この夏に育てたご自慢の“緑のカーテン”をぜひご紹介ください!



令和4年度 グランプリ【個人】 檀上博子様

【部門】 個人の部(住宅等)、団体の部(工場、事務所、公共施設)

【植物の種類】 緑のカーテン状になるもの

【応募方法】 所定のコンテスト申込書(報告書)に必要事項を記入の上、カーテンの写真を添付してご応募ください。

【賞】 個人の部、団体の部において各賞あり \*11月に表彰式を予定しています

● 提出期間  
9月1日(金)～9月29日(金)

● 提出先  
一般社団法人 尾道市公衆衛生推進協議会  
〒722-0017 尾道市門田町22番5号


\*コンテスト申込書は、尾道市公衆衛生推進協議会事務局(総合福祉センター内)で配布しています。また、当会ホームページからダウンロードすることもできます。

# 川の自然や生き物について学ぼう！ 水生生物観察会・学習会 実施報告

## 藤井川水生生物観察会 栗原北小学校・三成小学校・美木原小学校

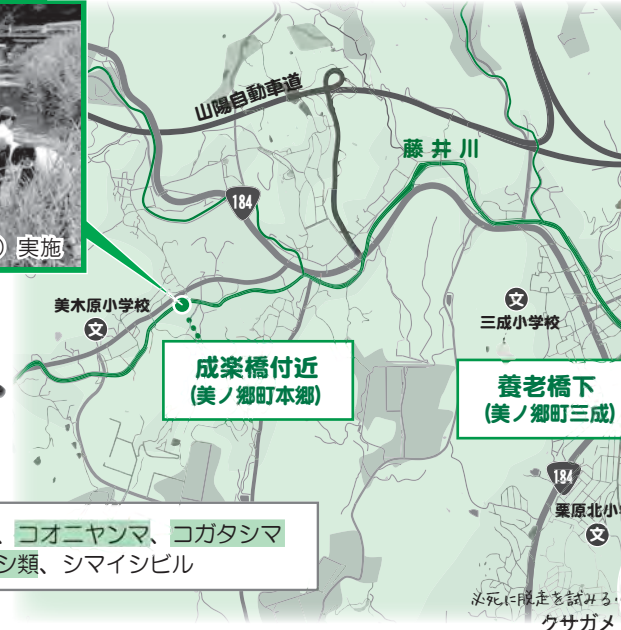
藤井川を守る会（流域6地区公衛協で構成）と近隣小学校が毎年実施している観察会です。今年は雨天による観察会の延期が相次ぎ、通常よりも水位が高く流れも速い状態の川で観察をおこなった学校もありました。例年よく見られる生き物が少ない一方、上流部から流されてきたと思われる珍しい魚や虫を採取したりと、少なからず雨の影響が感じられました。指標生物による水質調査の結果は、各地点とも昨年同様の「**水質階級Ⅱ：ややきれいな水**」となりました。

**美木原小学校（4年生19名）**




7月14日（木）実施

【各校の観察地点と見つかった生き物】




**三成小学校（4年生52名）**



7月6日（木）実施

背泳ぎします！  
マツモムシ

**栗原北小学校（4年生43名）**



6月23日（金）実施

採取したおもな指標生物  
ナミウズムシ、カワニナ類、コオニヤンマ、コガタシマトビケラ類、ヒラタドロムシ類、シマイシビル

\*     ：水質階級Ⅱの指標生物

## 第39回 門田川水辺教室 栗原小学校 4年生（81名）

■ 実施日：令和5年6月26日（月）／共催：門田町内会、栗原地区公衛協（各町内会）




栗原小学校から門田水源地下の炭焼きの里までのウォークラリーと川での生物採取を予定していましたが、雨天のため体育館内で代替行事を開催することになりました。

門田川沿いを歩き、川に入る体験はできませんでしたが、事前に採取された水生生物を観察し、門田町内会の方から門田川の環境美化活動についてのお話を伺いました。また、ウォークラリーで出題予定だったクイズに栗原地区町内会役員の皆さんと一緒に挑戦するなど、「水辺教室」の雰囲気を感じることもできました。機会があればぜひ、門田川周辺の自然を実際に訪ねてみてくださいね。




**間違いさがし** 左のイラストと右のイラストは5カ所違うところがあります。どこでしょう？（答えは6面に掲載）

お月見気分は  
自転車発電で  
電気を節約！



お月見気分は  
自転車発電で  
電気を節約！



今年の中秋の名月は9月29日です

## 地域発！公衛協活動の展開



### 百島地区 復活！百島町内“海浜清掃の日”

7月第三月曜日の「海の日」には、海に親しむイベントが全国各地で開催されています。今年の「海の日」にあたる7月17日、百島町では町民参加の海浜清掃が実施されました。

この海浜清掃は元々、子ども会を中心に続けられてきた恒例行事でした。島内の百島小学校にはプール設備が無く、代わりに海で泳ぎを学ぶ子どもたちのために、児童の保護者が取り組んだのがはじまりです。

しかしその後、児童数の減少にともなって活動も下火となり、地元の漁業者に担い手が引き継がれるなどしたものの、島民の減少や高齢化の影響も大きく、活動自体がしばらく途絶えていました。

そんな中計画された今回の清掃活動。百島町内会と百島地区社会福祉協議会が主催し、町内環境指導員グループが協力して、町内での回覧チラシを通じて町民に参加を呼びかけました。

作業当日は、熱中症の危険を避けるため、夏の日差しが強くなる前の午前6時から活動を開始。約80名の町民が参加し、島内三つの地区（福田・本村・泊）それぞれで作業を同時進行するかたちで、海辺のごみを分別収集しました。

ごみの多くは、長期間海を漂ったペットボトルや空き缶類、発泡スチロールなど、資源物として再利用可能なものは少ないため、大きく「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」に分けて収集。また、撤去が難しい流木類はひとまず砂浜の決められた箇所に積み集めることとしました。



回収されたごみは、最終的に環境指導員を中心とした各区有志の奉仕車両に積み込み、仮置き場まで運搬した後、市のごみ収集日に合わせて順次搬出するという流れです。

この日の作業で集まったごみの総量は、軽トラック約4台分にもなりました。活動の成果として海辺の景観が改善されたのはもちろん、町内住民が一致協力して取り組んだこと自体に大きな意義があります。この“海浜清掃の日”が町内の恒例行事として再び定着することを、また、百島を元気にする地域活動がさらに発展していくことを願っています。



### 海だけの問題じゃない！減らそう！県内の海岸ごみ

広島県の令和4年度海洋ごみ調査によると、県内の海岸漂着物（海岸ごみ）は推計約23トンで、本土側よりも島しょ部の海岸に多い傾向があります。

ごみの内訳をみると、県中部・東部では、ペットボトルや食品包装容器といった“陸上の生活由来のごみ”がその大部分を占めています。外洋に面した地域と比べ、瀬戸内海は外海からのごみ流入が少ない地域です。つまり県内の海岸ごみは「私たちの生活」に起因していると言えるのです。

また、プラスチックごみは、海辺の景観を損なうだけでなく、波や紫外線にさらされて劣化し、回収困難なマイクロプラスチック（直径5mm以下）となることで、海洋の生態系にも悪影響を及ぼします。

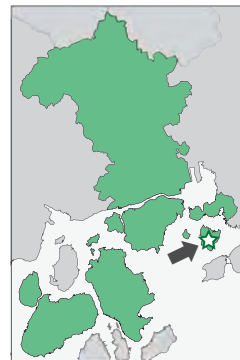
私たち一人ひとりが「当事者」として、海岸ごみの削減に取り組みましょう！



広島市公衛協の環境キャラクター

### 百島 こんなところ！

百島は周囲約12km、面積約3km<sup>2</sup>の小さな島です。住民の減少と高齢化が進んでいますが（令和5年7月末時点の人口は384人）、近年は島の魅力を再発見する取り組みも進んでいます。旧百島中学校校舎を利用したアート施設をはじめ、マリンスポーツ体験など、離島ならではの落ち着いた雰囲気と豊かな自然が注目されています。



地図データ：Map-It マップイット

秋の恒例イベント復活！

# 健康まつり



健康おのみち21の  
"おのみちちい"です

## 第41回おのみち市民健康まつり

■日時 **11月12日(日) 9:00~12:00**

■場所 **尾道市総合福祉センター**

令和元年度以来中止が続いていた「おのみち市民健康まつり」を、このたび4年ぶりに開催します。健康づくりに役立つ行事がいっぱいのイベントです。ぜひご来場ください。

【内容】 各種相談・測定・体験コーナー、健康づくり啓発展示、即売コーナー 他（詳しい行事内容は、10月10日発行の「広報おのみち」10月号に掲載されます。）

- ・感染防止対策を徹底するため、昼食コーナーは設置せず、食品販売はテイクアウトのみとなります。行事は午前みの開催です。
- ・ご来場の際は、感染症予防対策へのご協力をお願いいたします。



◆前回（令和元年度）  
行事の様子



## むかいしま健康福祉まつり

■日時 **10月28日(土) 9:30~12:30 ※午前のみ**

■場所 **尾道市民センターむかいしま**

【内容】 各種測定コーナー、食生活改善コーナー、環境啓発コーナー、リサイクル出張販売 など（※昼食コーナーはありません）



●10月から11月にかけて「ミニ健康まつり」を計画されている地区もあります。対象地区にはチラシが配布されます。

## 献血

安定的に血液を確保するため、定期的に献血にご協力ください

移動献血会場では事前予約制度を推奨しています。予約しなくても献血できますので、直接会場へお越しください。



### 9月~11月 尾道市の移動献血日程

※400mL 献血限定

月/日(曜)	場 所 (受付時間)
9/19(火)	横浜ゴム尾道工場 (東尾道20) 12:30~15:30 ※骨髄バンクドナー登録会なし
10/6(金)	丸善製薬新尾道工場 (美ノ郷町本郷1-140) 9:00~11:00 ※骨髄バンクドナー登録会なし
10/7(土)	DCMダイキ尾道店 (天満町17-21) 10:00~12:30 14:00~16:00
11/21(火)	尾道市役所 (久保一丁目15-1) 9:30~11:00 12:15~16:00

※悪天候等により中止となる場合があります。

#### 予約方法

- フリーダイヤル ☎0120-150-554 (平日8:30~17:30)
- Web予約、またはラブラッドアプリ  
<https://www.kenketsu.jp/Login>

※予約締切：各献血日の前日17:00まで  
(ラブラッドアプリの締切は当日3時間前まで)

※予約人数には制限があります。

【予約に関する問い合わせ】

広島県赤十字血液センター ☎0120-150-554



予約サイト QRコード

#### 400mL 献血できる方

- 男性 17歳~69歳 ■体重 50Kg 以上
- 女性 18歳~69歳 ■体温 37.5℃未満

◎65歳以上の方は、60歳~64歳の間に献血経験がある方に限ります。

#### 骨髄バンクドナー登録できる方

- 年齢：18歳~54歳以下 ■体重：男性45kg以上、女性40kg以上
- 【骨髄バンクに関する問い合わせ】 日本骨髄バンク ☎03-5280-1789

令和5年9月25日から、献血にご協力いただくすべての方に体重測定を実施します。ご協力をお願いします。

### 令和5年度 広島県献血推進功労者等表彰伝達式

(令和5年7月27日 中四国ブロック血液センターにて)

永年にわたり献血の推進に貢献された個人や団体に対して感謝状が贈呈されました。(敬称略)

#### 広島県知事感謝状

日東電工株式会社尾道事業所

#### 日本赤十字社広島県支部長感謝状

尾道御調ライオンズクラブ  
京泉 晴洋 (株式会社京泉工業)  
四辻 勝利 (日比崎地区公衛協)

#### 広島県献血推進ポスター入賞

<佳作> 高砂 遥 (広島県立尾道東高等学校2年)  
仁科 空栞 (尾道市立長江中学校2年)



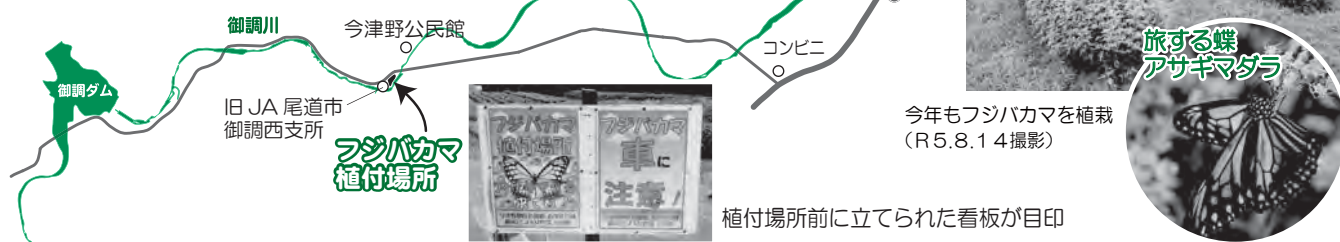
【献血に関する問い合わせ】 尾道市公衆衛生推進協議会 ☎0848-24-1177 / 広島県赤十字血液センター ☎0120-150-554

## “旅する蝶” アサギマダラを觀賞してみませんか！

秋の七草“フジバカマ”をみんなで植栽～今津野地区公衛協の取り組み～

アサギマダラは一度舞い上がると羽ばたかず、上手に風に乗ることで長い距離の移動を可能にし、その移動距離は2,000kmを超えるといわれています。尾道近郊には秋に南下する際に、10月頃に花を咲かす“秋の七草”フジバカマに群がるのが知られています。

御調地域今津野地区は、地区住民が協働でフジバカマの栽培に取り組んでいます。旧JA 尾道市御調西支所横の畑に、去年は多い日で70頭のアサギマダラが飛来しました。今年もフジバカマを育てています。10月上旬～中旬に、フジバカマに群がるアサギマダラを觀賞してみませんか。



今年もフジバカマを植栽 (R5.8.14撮影)

植付場所前に立てられた看板が目印

旅する蝶 アサギマダラ

## コンテスト 作品募集中！

応募締め切り：令和5年9月29日(金) 必着

◆ 問い合わせ先：尾道市公衆衛生推進協議会 ☎0848-24-1177

第13回

ふうど

“食材の宝庫”尾道を舞台に…

## わがまち自慢の風土フードコンテスト

尾道特産の食材を使った

テーマ パッククッキング

パッククッキングは、食材や調味料を耐熱性のあるポリ袋に入れ、お湯を沸かした鍋で加熱する調理法です。洗い物を出さず、簡単に温かい料理を作れるため、災害時の調理法として注目されています。尾道の食材を活かしたレシピをお待ちしています。

【応募資格】 尾道市民または尾道市内に通勤・通学されている人ならどなたでも応募できます。

【応募方法】 所定の応募用紙または便せん等に、氏名・住所・電話番号・年齢(学生の方は学年)と献立名・材料・分量・作り方・献立のセールスポイント(工夫したポイントなど)を書き、郵送またはFax、Eメールでご応募ください。

※必ず応募作品の写真(イラストでも可)を添付してください。

- 郵送先 〒722-0017 尾道市門田町22番5号 一般社団法人 尾道市公衆衛生推進協議会
- Fax : 0848-29-3393
- Eメール : onomichi-koeikyo@nifty.com

※ 応募用紙は、尾道市公衆衛生推進協議会のホームページからダウンロードできます。「おのみち公衛協」で検索してください。

賞・表彰 グランプリ(1点)、準グランプリ(2点以内) 他各賞あり。  
\*令和5年11月に表彰式を予定しています。



## 焼き体験教室

参加者募集

主催：門田炭焼きの会

日時：10月20日(金) 午前9時～午後3時 ※雨天中止  
(午前みの参加も可能)

- 場所 門田水源地(尾道変電所近く)
- 定員 5名程度
- 持参物 タオル、飲み物、軍手、マスク  
\*汚れてもいい服装で参加してください
- 申込み先 尾道市公衆衛生推進協議会 ☎0848-24-1177

参加費無料

参加者には記念品(炭)を進呈します！

※3面のまちがいがしぎの答え：

右の絵は… ①餅つきをしているウサギの影の杵の形が違う(柄が突き出していない)、②月見団子が置かれた台の形が違う、③自転車発電機からライトにつながるコードの色が左右逆になっている、④スズムシの羽にすじ模様がない、⑤ススキ(右側の一番左)の穂(上から3番目)が長い。

## お願いします！ 『すこやか寄付』『賛助・特別会費』

公衆衛生推進協議会の活動財源として…

### すこやか寄付

健康に感謝し、つぎのような浄財をお受けいたしております。

- 全快などの快気返戻金 ■ 還暦・出産などの内祝い返戻金
- 結婚 入学、同窓会などを記念しての寄付 ■ 一般寄付

### 賛助・特別会費

#### 募集会員と会費

- 賛助会費(個人)：1口(年間)1,000円
- 特別会費(事業所・商店・団体)：1口(年間)2,000円